

今月生まれのお友達を紹介します



わだ しょう 和田 翔ちゃん (仙養西)

☆親の願い 人を楽しませて元気で明るい子になってね♥



やまなり そうき 山成 凌喜ちゃん (上豊松)

☆親の願い たくましく優しい子に育ってね。



神石高原町民憲章

- みんなで **じん** 人生を楽しもう
- みんなで **せき** 責任を持とう
- みんなで **こう** 行動しよう
- みんなで **げん** 元気に暮らそう
- みんなで **ちよう** 挑戦しよう



持続可能な生活を維持するために

横浜市出身の小埜さんと広島市出身の鬼原さんは今年の夏から相渡地域の伊勢村文英さんのもとで、有機農業研修生として農業を学ばれています。大学時代に農業サークルで活動されていた小埜さんと農業経験は無くても農業に興味があった鬼原さん。それぞれ縁あって有機農業研修生募集のチラシを見られたのがきっかけで、神石に來られることになりました。

神石では、山の緑、空の青さ、鳥のさえずりなど全てが新鮮で、「なんといいっても星空がきれい。空にはこんなにも星があったのか」と、都会では味わえない自然に驚き感動されたそうです。この美しい自然を維持するために、何十年もの農業経験から得られた知識を伊勢村さんに教わりながら、環境にやさしく安心して口にできる野菜づくりをされています。

研修期間が終了した後、小埜さんは神石に定住し自給自足の生活をしながら、将来は出会いや活動の場、やすらぎの場としてコミュニティセンターカフェを開き、ワークショップやイベントを開催しながら地域を盛り上げたいそうです。また、鬼原さんは農業を続ける傍ら、グラフィックデザインの経験を生かし、加工品を作るだけでなくパッケージまで自分でデザインして皆さんに提供することが夢だそうです。

これからの生活を見据えたお二人の新たななる挑戦が始まろうとしています。



相渡自治振興会
おの ようへい 小埜 洋平さん (写真右)
きはら りさ 鬼原 里沙さん (写真左)